

政策目標 5

構想の推進(まちづくりを進めるために)

令和2年度実績

第四次総合計画 第十次基本計画・実施計画（目的指向体系表）

政策目標	5	構想の推進（まちづくりを進めるために）
施策分野	1	市民参画によるまちづくり
基本計画		市民と行政が一体となり自立した地域を育むまちを目指します。

主担当課	秘書課
関係課	企画課・危機対策課・市民課・議会事務局
作成年月日	R3.4.1

1 基本計画の達成状況

基本計画（目標）	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
市民と行政が一体となり自立した地域を育むまちを目指します。	※「5-1 市民参加によるまちづくり」は、4つの政策目標を下支えする分野・目標であるため、指標は設定しません。						秘書課
指標の達成度 《今年度実績評価》							

2 目標を達成するための具体的な方策の進捗状況

目標を達成するための具体的な方策	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課	
O1 本市の事業計画等への市民参画の推進	いとう創造大賞応募提案のうち、翌年度事業として実施（反映）した件数	目標値	3件	3件	3件	3件	3件	企画課
		実績値	4件	1件	1件	2件	1件	
O2 広報・広聴の充実	市からの情報提供に対する満足度	目標値	70%	70%	70%	70%	70%	秘書課
		実績値	55.4%	56.0%	48.2%	54.6%	62.9%	
O3 男女共同参画社会の推進	市で行っている男女共同参画推進の取組に対して満足している人の割合	目標値	58%	59%	61%	63%	65%	市民課
		実績値	58.4%	60.8%	59.4%	59.0%	64.9%	
O4 市民活動の支援	新たに市がNPO等と協働で実施している事業数（H27年度の事業数に対する増加数 累計）	目標値	5事業	10事業	15事業	20事業	25事業	企画課
		実績値	7事業	11事業	14事業	15事業	16事業	
O5 地域の自主的なまちづくり活動への支援	まちづくり支援制度の申請事業件数	目標値	60件	65件	70件	75件	80件	秘書課 企画課
		実績値	59件	67件	66件	67件	54件	
指標の達成度 《今年度実績評価》	O1	平成29年度事業から、提案者自らが企画及び実施する市民活動事業を募集し、審査を通じて採択された1件の企画案に対し、翌年度から最大3年間に渡って補助金を交付するものに改めた。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りに事業が実施できず、事業化件数は令和元年度に採択された事業の1件のみとなった。						
	O2	SNSを活用し、閲覧者が興味を示す情報の把握に努めタイムリーな情報発信を行うとともに、広報紙においてはアンケートを通じて読者の必要とする情報を把握し紙面に反映させてきたが、市からの情報提供に対する満足度の目標値を達成することができなかった。						
	O3	男女共同参画社会の実現に向け、第2次伊東市男女共同参画あすを奏でるハーモニープランに基づく実施計画を全庁で取り組んだが、市民満足度調査における市民の満足度の目標値を僅かに達成することができなかった。						
	O4	協働事業の取組状況調査を年度末に実施するとともに、各課（局）における協働事業を積極的に推進するよう周知を図ったが、令和2年度における協働事業数の目標値を達成することができなかった。						
	O5	魅力あるまちづくり事業補助金の申請の手引きを作成し、自治会、分譲地及び市民活動団体等へ直接送付するなど周知につとめたが目標値を達成することができなかった。						

3 具体的な方策を構成する手段の進捗状況

手段（4桁コード）内容		管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
O101 市の取組における市民参画の推進		目標値	3件	3件	3件	3件	3件	企画課
		実績値	4件	1件	1件	2件	1件	
O102 市の計画等の策定段階における市民意見を反映させる環境の整備		目標値	100%	100%	100%	100%	100%	企画課
		実績値	100%	100%	100%	100%	100%	
今年度の改善ポイントや重点方向等	O101	平成29年度事業から、提案者自らが企画及び実施する市民活動事業を募集し、審査を通じて採択された1件の企画案に対し、翌年度から最大3年間に渡って補助金を交付するものに改め、令和2年度に3件の事業化を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から1件の実施に留まった。また、いとう創造大賞応募提案数が減少していることから、令和3年度においては募集を行わないことし、市民参画の推進に資する事業を検討していく。						
	O102	実施率は100%となった。また、実施率と合わせ重要となるのが意見件数であるため、意見募集の際に、計画等の概要版を1ペーパーにまとめて掲載し、市民の皆様が理解しやすい資料づくりに努めた。						

O2 広報・広聴の充実									
手段（4桁コード）内容		管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0201	広報いとうの発行	全世帯数に対する広報配布世帯数の割合	目標値	90%	90%	90%	90%	90%	秘書課
			実績値	82.38%	82.13%	81.47%	80.46%	79.70%	
0202	Facebookによる広報	年間掲載回数	目標値	240回	240回	240回	240回	240回	〃
			実績値	391回	293回	260回	319回	752回	
0203	広聴事業の充実	モニター通信、Eメール、意見箱等による意見件数	目標値	200件	200件	200件	200件	200件	〃
			実績値	210件	467件	880件	432件	799件	
0204	同報無線放送難聴地域解消	メールマガジン登録者数（同報情報）	目標値	13,000人	13,500人	14,000人	14,500人	15,000人	危機対策課
			実績値	10,303人	14,164人	9,298人	8,942人	11,501人	
0205	議会情報の発信	インターネット議会中継視聴数	目標値	2,000件	2,000件	2,000件	2,000件	2,000件	議会事務局
			実績値	2,803件	5,924件	4,194件	5,517件	8,679件	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0201	町内会等に参加していない世帯にも広報いとうを届けるため、スーパー・コンビニやホテルなどにも依頼して配架場所を増やすとともに、市ホームページやマチイロ（アプリ）、シズオカイーブックスにも掲載し、電子化にも対応している。また、魅力ある特集コーナーを組むなど、より多くの人に手に取ってもらえるよう興味を引くような広報作成に努めた。							
	0202	新型コロナウイルス感染症など、市民が必要としている情報を重点的に発信した。							
	0203	モニターや市民からの意見については迅速な対応を心がけるとともに、広く知らせる必要がある意見及び回答はホームページに公開した。							
	0204	メールマガジンの有用性をアピールしてきた効果から、登録者数は昨年より2,500人以上増加しているが、目標には達していないため、引き続き、災害時の情報取得ツールとしてのメールマガジンの必要性を防災講話及び防災イベント等で啓発し、登録者数の増加につなげる。							
	0205	本会議のインターネット中継については、録画した本会議の様子を配信する上で、発言者名のテロップ表示や当日の日程資料の添付を行うなど、わかりやすさに配慮するとともに、コロナ禍で傍聴が控えられている状況を考慮し早期の公開に努めた。また、市議会だよりに市議会ホームページのQRコードを掲載し、紙面から動画の視聴へ促すよう努め、目標値を上回る実績となった。今後も様々なコンテンツを有効に活用し、市議会の広報・広聴機能の向上に努めていく。							

O3 男女共同参画社会の推進									
手段（4桁コード）内容		管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0301	男女共同参画社会の実現に向けた環境整備	公的な会議等の場における女性の割合	目標値	30%	30%	30%	30%	30%	市民課
			実績値	19.4%	20.3%	21.2%	22.3%	22.0%	
0302	男女共同参画に対する意識啓発	男女共同参画社会づくり宣言事業所数	目標値	35事業所	36事業所	37事業所	38事業所	39事業所	〃
			実績値	59事業所	62事業所	62事業所	60事業所	62事業所	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0301	関係各課（局）において女性委員候補等の掘り起こしに努めたが、候補者の不足により目標値を達成することができなかった。職務指定委員については、現状において代表や役員などを務めるのが男性である場合が多いことから、今後女性活躍を推進する中で改善を図りたい。また、団体推薦委員については団体等に対し女性委員の推薦について格段の協力を依頼する中で女性割合の増加を図る。							
	0302	ホームページや広報いとう等により男女共同参画社会づくり宣言事業所の男女共同参画に関する取組内容をPRするとともに、男女共同参画推進懇話会委員等の協力を得ながら、新たな登録事業所の増加を図る。							

O4 市民活動の支援									
手段（4桁コード）内容		管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	企画課
0401	市民活動支援センターの活用	市民活動団体の登録数	目標値	20団体	25団体	30団体	35団体	40団体	企画課
			実績値	30団体	33団体	35団体	40団体	42団体	
0402	市民活動等に関する相談	相談件数	目標値	84件	33件	33件	33件	33件	〃
			実績値	61件	16件	15件	12件	6件	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0401	市民活動団体支援策として、メールマガジンの配信、相談会、実務講座、プレスリリースへの協力等を実施した。団体のニーズに応じた実務講座の開催を検討していく。							
	0402	平成29年度から個別相談の開催を廃止し、定例相談会のみで開催とした。年間最大11回（各回最大3組）を開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から活動が縮小されている団体も多く、目標値を達成することができなかった。原則、月1回の開催としているが、NPO法人の総会開催月の前月は申込件数が増加することもあるため、必要に応じて月2回の開催を検討していく。							

O5 地域の自主的なまちづくり活動への支援									
目標を達成するための具体的な方策		管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0501	まちづくり事業補助金の活用	申請事案件数	目標値	60件	65件	70件	75件	80件	秘書課 企画課
			実績値	59件	67件	66件	67件	54件	
0502	地域行政連絡調整協議会・分譲地自治会等との連携	定例会・懇談会等開催回数	目標値	14回	14回	14回	14回	14回	秘書課
			実績値	17回	16回	16回	16回	15回	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0501	魅力あるまちづくり事業補助金の申請の手引きを作成し、自治会、分譲地及び市民活動団体等へ直接送付するなど周知を図ったが目標値を達成できなかった。今後も、地域行政連絡調整協議会定例会や市民活動団体に対するメールマガジン等を通じて積極的に周知することで、申請事案件数の増加を図っていく。							
	0502	地域行政連絡調整協議会の定例会や市長と分譲地自治会役員の懇談会等を開催した。今後も、行政区と分譲地自治会との連携を深め、地域の健全な発展と一層の向上を図る。							

第四次総合計画 第十次基本計画・実施計画（目的指向体系表）

政策目標 5	構想の推進（まちづくりを進めるために）
施策分野 2	市民の信頼に応える行政運営
基本計画	市民の信頼に応える行政運営を目指します。

主担当課	企画課
関係課	秘書課・情報政策課・庶務課・市民課
作成年月日	R3.4.1

1 基本計画の達成状況

基本計画（目標）	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
市民の信頼に応える行政運営を目指します。	※「5-2 市民の信頼に応える行政運営」は、4つの政策目標を下支えする分野・目標であるため、指標は設定しません。						企画課
指標の達成度 《今年度実績評価》							

2 目標を達成するための具体的な方策の進捗状況

目標を達成するための具体的な方策	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課	
O1 行政運営の効率化	事務事業廃止・縮小等見直し事業数	目標値	110事業	110事業	110事業	110事業	110事業	企画課
		実績値	77事業	117事業	59事業	93事業	109事業	
O2 広域行政の推進	地方自治法第252条の14、284条の規定による事務委託数及び組織数	目標値	4件	4件	4件	4件	4件	〃
		実績値	3件	3件	3件	3件	3件	
O3 信頼される人材の育成	研修受講者数（延数）	目標値	480人	490人	500人	510人	520人	秘書課
		実績値	556人	401人	466人	461人	176人	
	指導的地位（係長相当職以上の職員）に占める女性の割合	目標値	27.0%	27.0%	28.0%	29.0%	30.0%	〃
		実績値	28.3%	29.7%	32.9%	32.0%	31.3%	
O4 情報公開・個人情報保護の推進	情報公開・自己情報開示請求に係る15日以内の処理割合	目標値	100%	100%	100%	100%	100%	庶務課
		実績値	100%	99.3%	99.4%	100%	94.1%	
O5 情報化の推進及び個人番号制度への対応	ホームページアクセス件数	目標値	730,000件	740,000件	750,000件	760,000件	770,000件	情報政策課
		実績値	731,977件	912,974件	827,221件	810,313件	1,613,852件	
	メールマガジン登録者数	目標値	18,000人	19,000人	20,000人	21,000人	22,000人	〃
		実績値	18,466人	19,429人	12,058人	12,671人	16,946人	
指標の達成度 《今年度実績評価》	O1	コロナ禍による市税収入の落ち込みを見込み、徹底した事業の見直しに取り組んだものの、わずかに目標に届かなかった。						
	O2	目標値4件のうち未達成の1件については、伊豆半島グランドデザインにおける重点戦略(4)官・民協働による推進体制の再構築の中で、広域連合を含めた将来課題としての検討とされていたことから、美しい伊豆創造センターを想定しているが、現状は伊豆半島グランドデザイン推進組織として、任意団体美しい伊豆創造センターと一般社団法人美しい伊豆創造センターの統合が進められた状況にあり、広域連合としての検討は行っていない。						
	O3	研修受講者数については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合研修の開催を見送ったため人数が減少し、目標を達成することができなかった。研修案内を積極的に行うことで、職員の研修参加を促すほか、職員にとってより効果的、効率的な研修方法を研究し、実施していくことで、多くの職員の自己啓発、専門知識や技術の向上につながるよう努めていく。指導的地位に占める女性の割合の目標は達成することができたため、職員の意向を踏まえつつ、引き続き安定的な割合の維持を図っていきたい。						
	O4	適正な事務執行を図るため、職員に対する制度周知、研修等を実施し、目標達成に向けて取り組んでいく。						
	O5	ホームページについては、「市の魅力の発信」、「利用者目線」に重点を置いたサイトを構築・維持できるよう研修を実施し、目標を達成することができた。メールマガジンについては、平成30年度の新システム導入に伴い、メールマガジンが届かない登録者を集計から除外したことにより登録者数が減少したが、市民に有益な情報の発信及び利用促進を行い、メールマガジン登録者数の増加に努めていく。						

3 具体的な方策を構成する手段の進捗状況

O1 行政運営の効率化		管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
O101 行財政改革の推進	伊東市公共経営改革大綱における目標達成指標数	目標値	62指標	62指標	62指標	63指標	63指標	企画課
		実績値	47指標	47指標	39指標	41指標	41指標	
O102 PDCAマネジメントサイクルの推進	サマーレビューによる事務事業廃止・縮小等見直し事業数	目標値	110事業	110事業	110事業	110事業	110事業	〃
		実績値	77事業	117事業	59事業	93事業	109事業	
O103 職員の意識改革向上	私の一改革提案件数	目標値	80件	80件	80件	80件	80件	〃
		実績値	83件	91件	108件	-	48件	
今年度の改善ポイントや重点方向等	O101	目標達成指標数は昨年度と同様となった。行政改革懇談会委員からの意見を伺う中で、分析を行い、一つでも達成指標が増えるよう努める。						
	O102	コロナ禍による市税収入の落ち込みを見込み、徹底した事業の見直しに取り組んだものの、わずかに目標に届かなかった。社会経済状況等の変化を踏まえた重点見直しテーマを設定するなど、事務事業の見直し推進に努める。						
	O103	私の一改革運動は、令和2年度からグループウェア上に提案を掲載することで、いつでも、誰でも提案が出来る、見られるように提案募集方法を変更した。変更初年度ということもあり個人による提案がほとんどなかったため、目標値には届かなかった。今回は、引き続き提案募集の啓発を行うとともに、個人も提案しやすい環境整備を行う。						

O2 広域行政の推進										
手段（4桁コード）	内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課	
0201	近隣市町と連携した行政サービスの推進	地方自治法第252条の14、284条の規定による事務委託数及び組織数	目標値	4件	4件	4件	4件	4件	企画課	
			実績値	3件	3件	3件	3件	3件		
		駿東地区における証明書等の相互交付件数（伊東市交付件数）（伊東市民利用件数）	目標値	交付件数220件 利用件数520件	交付件数220件 利用件数520件	交付件数220件 利用件数520件	交付件数220件 利用件数520件	交付件数220件 利用件数520件	交付件数220件 利用件数520件	市民課
			実績値	交付件数248件 利用件数642件	交付件数217件 利用件数515件	交付件数250件 利用件数553件	交付件数251件 利用件数478件	交付件数225件 利用件数375件		
今年度の改善ポイントや重点方向等	0201	<p>目標値4件のうち未達成の1件については、伊豆半島グランドデザインにおける重点戦略(4)官・民協働による推進体制の再構築の中で、広域連合を含めた将来課題としての検討とされていたことから、美しい伊豆創造センターを想定しているが、現状は伊豆半島グランドデザイン推進組織として、任意団体美しい伊豆創造センターと一般社団法人美しい伊豆創造センターの統合が進められた状況にあり、広域連合としての検討は行っていない。</p> <p>他市町で申請された本市が関連した各種証明書の件数が目標値を下回っているため、本サービスの啓発を行い、件数の増加につなげる。</p>								

O3 信頼される人材の育成									
手段（4桁コード）	内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0301	魅力ある集合研修の実施	各集合研修アンケート平均評価ポイント	目標値	30ポイント	30ポイント	31ポイント	32ポイント	33ポイント	秘書課
			実績値	26ポイント	29ポイント	29ポイント	29ポイント	26ポイント	
0302	外部研修機関等が主催する研修への派遣	派遣者数（延数）	目標値	80人	85人	90人	95人	100人	〃
			実績値	76人	74人	73人	66人	26人	
0303	職員の資質、専門知識及び技術の向上	特別研修実施件数	目標値	65件	70件	75件	80件	90件	〃
			実績値	49件	52件	53件	51件	6件	
0304	早期の研修告知・募集・案内	各集合研修平均受講率	目標値	85%	90%	95%	95%	100%	〃
			実績値	91%	91%	90%	89%	93%	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0301	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意し、職員が安心して意欲的に参加できる研修方法等を検討し、実施する。							
		0302	新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期における各研修の中止及び日程変更等が見込まれることから、職員～に対する迅速かつ適切な情報提供を行う。また、研修業界の動向を注視し、派遣によらない研修（オンライン等）の活用についても検討していく。						
			0304	活用についても検討していく。					

O4 情報公開・個人情報保護の推進									
手段（4桁コード）	内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0401	情報公開制度の適正な運用	15日以内に公開決定できなかった件数	目標値	0件	0件	0件	0件	0件	庶務課
			実績値	0件	1件	1件	0件	3件	
0402	個人情報保護制度の適正な運用	15日以内に開示決定できなかった件数	目標値	0件	0件	0件	0件	0件	〃
			実績値	0件	0件	0件	0件	1件	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0401	適正な事務執行を図るため、職員に対する制度周知、研修等を実施し、目標達成に向けて取り組んでいく。							
		0402	適正な事務執行を図るため、職員に対する制度周知、研修等を実施し、目標達成に向けて取り組んでいく。						

O5 情報化の推進及び個人番号制度への対応									
手段（4桁コード）	内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
0501	ホームページ・メールマガジンの充実	ホームページアクセス件数	目標値	730,000件	740,000件	750,000件	760,000件	770,000件	情報政策課
			実績値	731,977件	912,974件	827,221件	810,313件	1,613,852件	
0502	セキュリティ対策の推進	侵害件数	目標値	0件	0件	0件	0件	0件	〃
			実績値	0件	0件	0件	0件	0件	
0503	基幹系システムの管理運用	基幹系システムの稼働率	目標値	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	〃
			実績値	100%	100%	100%	100%	100%	
今年度の改善ポイントや重点方向等	0501	「市の魅力の発信」、「利用者目線」に重点を置いたサイトを維持できるよう、担当職員に対してアクセシビリティ研修を毎年実施する。							
		0502	メール監視により迷惑メールやスパムメールを事前に防御し、標的型メールを受信したときに適切な対処を行えるよう職員に対してセキュリティ研修を毎年実施する。						
			0503	個人番号制度における情報連携を適切に運用するとともに、基幹系システムの安定稼働を維持できるよう努めていく。					

第四次総合計画 第十次基本計画・実施計画（目的指向体系表）

政策目標	5	構想の推進（まちづくりを進めるために）
施策分野	3	健全な財政運営
基本計画		安定した財政運営を図るため、財政基盤の強化を目指します。

主担当課	財政課
関係課	企画課・収納課・公営競技事務所 課税課・幼児教育課・建築住宅課
作成年月日	R3.4.1

1 基本計画の達成状況

基本計画（目標）	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
安定した財政運営を図るため、財政基盤の強化を目指します。	※「5-3 健全な財政運営」は、4つの政策目標を下支えする分野・目標であるため、指標は設定しません。						財政課
指標の達成度 《今年度実績評価》							

2 目標を達成するための具体的な方策の進捗状況

目標を達成するための具体的な方策	管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課	
O1 財政の健全化の推進	将来負担比率	目標値	100.0%以下	100.0%以下	100.0%以下	100.0%以下	100.0%以下	財政課
		実績値	15.7%	11.4%	9.9%	11.3%	16.0%	
O2 財源の効果的活用	新規・重点・拡大事業数	目標値	250事業	250事業	250事業	250事業	250事業	企画課
		実績値	248事業	267事業	270事業	248事業	165事業	
O3 自主財源の確保	自主財源比率	目標値	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	財政課
		実績値	50.5%	52.8%	54.8%	53.0%	39.7%	
	市税の収納率	目標値	83.3%	84.6%	85.2%	85.6%	86.0%	収納課
		実績値	83.7%	86.5%	88.9%	92.1%	92.4%	
O4 競輪事業の健全化	単年度収支額	目標値	1億5千万円	1億5千万円	1億円	1億円	1億円	公営競技事務所
		実績値	2億5千万円	1億1千万円	2億6千万円	3億7千万円	7億3千万円	
	一般会計への繰出し	目標値	4千万円	4千万円	3千万円	3千万円	3千万円	〃
		実績値	6千万円	6千万円	8千万円	1億円	1.5億円	
指標の達成度 《今年度実績評価》	<p>O1 前年度に比べ、地方債現在高が267,259千円、病院事業会計への繰入金が94,919千円、下水道事業会計への繰入見込額が370,370千円減少したことなどから、将来負担額は843,866千円の減少となった。 一方、充当可能財源等については、都市計画税収入の減収により充当可能特定歳入が694,533千円減少し、充当可能基金が714,221千円、基準財政需要額算入見込額が148,919千円減少したことにより、充当可能財源等は1,557,673千円の減額となった。 このことから、将来負担比率は前年度に比べ4.7ポイント増加した。</p> <p>O2 新型コロナウイルス感染症の影響による市税収入の落ち込みが見込まれたことから、新規事業等を抑制したため、新規・重点・拡大事業数がこれまでに比べ大幅に減少した。</p> <p>O3 ・自主財源比率については、定額給付金事業や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの国庫補助金が大きく増加したため、目標を達成することができなかった。 ・市税の収納率については、新型コロナウイルス感染症等に係る徴収猶予の特例適用があり、また、差押を前年度と比べて抑制したものの、前年度を上回ることができ、目標も達成した。</p> <p>O4 単年度収支額及び一般会計への繰出しともに目標を達成している。今後も多様化する開催形態に対応しつつ、更なる競輪事業の健全経営を図る。</p>							

3 具体的な方策を構成する手段の進捗状況

O1 財政の健全化の推進		管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
O101 歳入の確保と歳出の抑制	実質収支比率	目標値	3.0~5.0%	3.0~5.0%	3.0~5.0%	3.0~5.0%	3.0~5.0%	財政課
		実績値	3.7%	5.1%	5.1%	2.3%	4.3%	
O102 経常経費の節減	経常収支比率	目標値	85.0%以下	85.0%以下	85.0%以下	85.0%以下	85.0%以下	〃
		実績値	83.2%	82.9%	86.8%	88.8%	90.4%	
O103 借入金の健全化	実質公債費比率	目標値	12.0%以下	12.0%以下	12.0%以下	12.0%以下	12.0%以下	〃
		実績値	7.0%	6.4%	6.1%	6.1%	5.9%	
今年度の改善ポイントや重点方向等	O101	実質収支比率は、目標を達成できた。新型コロナウイルス感染症対策などにより決算規模は拡大したが、一部事業を先送りしたことなどにより改善した。						
	O102	経常収支比率については、会計年度任用職員制度への移行に伴う人件費や扶助費の増などから、目標を達成することができなかった。今後は、さらに経費を抑制しつつ、市税の増収に努めていく。						
	O103	目標は達成できた。要因としては、分子において、元利償還金の額が46,218千円、公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金金が60,240千円減少し、分母において、普通交付税額が316,594千円、標準税収入額が221,119千円増加していること等による。						

O2 財源の効果的活用

O2 財源の効果的活用		管理指標	H28	H29	H30	R1	R2	担当課
O201 事務事業の見直しの実施	サマレビューによる事務事業の廃止・縮小等見直し事業数	目標値	110事業	110事業	110事業	110事業	110事業	企画課
		実績値	77事業	117事業	59事業	93事業	109事業	
O202 多種多様な行政ニーズに対応する施策の実施	サマレビューによる新規・重点・拡大事業数	目標値	250事業	250事業	250事業	250事業	250事業	〃
		実績値	248事業	267事業	270事業	248事業	165事業	
今年度の改善ポイントや重点方向等	O201	コロナ禍による市税収入の落ち込みを見込み、徹底した事業の見直しに取り組んだものの、わずかに目標に届かなかった。社会経済状況等の変化を踏まえた重点見直しテーマを設定するなど、事務事業の見直し推進に努める。						
	O202	コロナ禍による市税収入の落ち込みを見込み、新年度予算の圧縮に努めたことにより、新規事業等の数が例年に比べ大きく落ち込んだ。社会経済状況等の変化を踏まえた重点見直しテーマを設定するなど、事務事業の創設・見直し推進に努める。						

03 自主財源の確保

手段（4桁コード）内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
0301 個人市民税の課税客体的確な把握	現年課税分調定額	目標値	2,974,204千円	2,902,640千円	2,912,964千円	2,929,936千円	3,000,000千円	課税課
		実績値	2,913,555千円	2,911,710千円	2,932,100千円	2,893,707千円	2,958,083千円	
0302 法人市民税の課税客体的確な把握	現年課税分調定額	目標値	479,474千円	480,543千円	402,316千円	401,061千円	401,737千円	〃
		実績値	499,665千円	510,037千円	516,982千円	484,379千円	422,380千円	
0303 家屋に係る課税客体的確な把握	現年課税分調定額	目標値	2,978,400千円	3,043,600千円	2,843,100千円	2,915,900千円	2,983,400千円	〃
		実績値	2,931,255千円	2,955,596千円	2,872,024千円	2,888,672千円	2,918,136千円	
0304 土地に係る課税客体的確な把握	現年課税分調定額	目標値	1,944,000千円	1,909,900千円	1,879,400千円	1,863,000千円	1,835,000千円	〃
		実績値	1,943,898千円	1,903,706千円	1,861,529千円	1,832,705千円	1,809,571千円	
0305 市税初期滞納者の徴収対策	現年課税分の収納率	目標値	97.1%	97.4%	97.7%	98.0%	98.3%	収納課
		実績値	97.0%	97.3%	97.5%	97.9%	96.8%	
0306 夜間、休日の納税相談の実施	納税相談件数	目標値	70件	70件	70件	70件	70件	〃
		実績値	45件	44件	13件	7件	11件	
0307 徴収員による徴収の強化	徴収員1人当たり徴収額	目標値	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円	〃
		実績値	28,513,821円	25,579,450円	10,311,100円	廃止	廃止	
0308 市税滞納繰越分の徴収対策	滞納繰越分の収納率	目標値	12.0%	12.5%	13.0%	13.5%	14.0%	〃
		実績値	13.8%	20.2%	21.7%	26.7%	28.6%	
0309 国民健康保険税の徴収対策	国民健康保険税の現年収納率	目標値	87.0%	87.2%	87.4%	87.6%	87.8%	〃
		実績値	86.2%	90.8%	92.1%	93.0%	93.8%	
0310 徴収困難者対策	公売実施回数	目標値	1回	1回	1回	1回	1回	〃
		実績値	0回	2回	9回	13回	5回	
0311 市営住宅使用料未納者に対する取組の強化	現年収納率	目標値	98%	98%	99%	99%	99%	建築住宅課
		実績値	96.8%	94.1%	93.9%	93.8%	94.0%	
0311 市営住宅使用料未納者に対する取組の強化	未納額（千円）	目標値	45,000	45,000	40,000	40,000	40,000	〃
		実績値	49,672	57,233	63,476	69,974	76,347	
0312 保育料滞納者に対する取組の強化	保育料収納率（現年分）	目標値	99.7%	99.7%	99.7%	99.8%	99.8%	幼児教育課
		実績値	99.6%	98.9%	99.7%	99.6%	99.8%	

今年度の改善ポイントや重点方向等	0301	申告者の利便性の向上を図るため、特別徴収の推奨、eTAX・スマートフォンを利用した確定申告の推奨、市民税申告の期間前実施等を推進していく。
	0302	新規法人及び未申告法人への勧奨通知の発送等により、申告を推進していく。
	0303	固定資産地図情報システム等を活用し、現地調査を実施していく。
	0304	固定資産地図情報システム等を活用し、現況地目の確認を実施していく。土地については、目標値設定時よりも地価の下落が大きく、目標値を達成していない。
	0305	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症等に係る影響に対して適切かつ柔軟な対応をしつつ、早期の滞納処分の実施を推進していく。
	0306	令和3年度においても事業を実施する。
	0307	平成30年度末をもって事業を廃止した。
	0308	引き続き、財産調査の徹底した実施と債権差押の滞納処分を中心とした滞納整理を進めていく。
	0309	引き続き、財産調査の徹底した実施と債権差押の滞納処分を中心とした滞納整理を進めていく。
	0310	令和2年度に引き続き、インターネット公売を実施していく。
	0311	滞納者のうち、高額滞納者や悪質な滞納者に対しては市営住宅の明渡を請求し、応じない場合には訴訟に進んでいく。上記以外の滞納者に対しては、電話連絡、催告書の送付や訪問回数等をより増やすことにより、収納率の向上を図る。
	0312	保育料の納付が滞っている保護者に対して、定期的に督促通知を送付して納付を促す。また、納付に応じない滞納者に対しては、納付相談業務を行い、収納率の向上に努めていく。

04 競輪事業の健全化

手段（4桁コード）内容	管理指標		H28	H29	H30	R1	R2	担当課
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
0401 車券売上金の増加対策	年間総車券売上高（本場開催分）	目標値	170億円	180億円	145億円	150億円	140億円	公営競技事務所
		実績値	208億円	212億円	154億円	199億円	218億円	
0402 収入の多角化	場外発売協力金収入	目標値	7千5百万円	7千5百万円	7千万円	7千万円	7千万円	〃
		実績値	6千9百万円	5百万	5百万	7百万	2千3百万円	
0403 開催経費の適正化	開催経費率（払戻金75%を除く年間経費/本場開催の年間車券売上高）	目標値	24.5%	24.5%	24.5%	24.5%	24.5%	〃
		実績値	23.9%	24.2%	23.5%	23.1%	23.8%	
0404 新規ファンの獲得	チャリットによる車券売上高（重勝式（共同発売を含む。+7賭式）	目標値	2億円	2億円	2億円	2億2千万円	2億2千万円	〃
		実績値	4億円	5億3千万円	5億5千万円	8億9百万	16億1千万円	

今年度の改善ポイントや重点方向等	0401	第36回共同通信社杯競輪（GⅡ）の開催成功を目標とし、さらに収益性の高いナイター及びミッドナイト競輪を充実させることにより収益の確保を目指す。また、競輪場活性化イベント・ファンサービス事業を活用し、本場来場者数の増加を図る。最終的には競輪事業の目的である地方財政への寄与を果たすべく、一般会計への繰出しを実現する。
	0404	